



まちなかを応援する情報誌 WAKKA

- 02 まちの「わか」あんどろビル
- 03 まちの創造人 常村護さんの五臓圓ビル再生
- 04 鳥取市はこんなふうを考えています まちなか居住のススメ!
- 06 まちなかぶらり。おうちだに公園を歩く
- 07 シリーズ挑戦 駅前太平線再生プロジェクト
- 08 「まち」のおたよりイベントカレンダー

撮影場所/ギャラリーあんどろ(鳥取市本町・若桜街道商店街)



event schedule 4月~6月

平成23年2月24日現在 ※下記の内容は、主催者側の都合で変更や中止になる場合があります。

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <p>4月2日(土)~3日(日)<br/>▶第22回 ふるさと鳥取 桜まつり<br/>▶<b>とことろ</b> きなんせ広場&amp;袋川桜土手周辺<br/>主催:ふるさと鳥取桜まつり実行委員会</p> <p>4月24日(日)<br/>▶フォークレボリューション vol.21<br/>▶<b>とことろ</b> バレットとっとり市民交流ホール<br/>主催:鳥取音楽座</p> <p>4月29日(金・祝)<br/>▶第34回 鳥取市 花のまつり<br/>▶<b>とことろ</b> 本通り、若桜街道<br/>主催:花のまつり実行委員会</p> <p>4月29日(金・祝)<br/>▶PARADE~古本と暮らしの蚤の市~<br/>▶<b>とことろ</b> 川端通り<br/>主催:古本市実行委員会</p> | <p>5月6日(金)<br/>▶三玖(みく)コンサート<br/>▶<b>とことろ</b> バレットとっとり市民交流ホール<br/>主催:山本外科内科医院</p> <p>5月15日(日)<br/>▶ハードロックレボリューション vol.65<br/>▶<b>とことろ</b> バレットとっとり市民交流ホール<br/>主催:HRR実行委員会</p> <p>5月19日(木)~22日(日)<br/>▶創作人形・樹脂粘土花の作品展<br/>▶<b>とことろ</b> バレットとっとり市民交流ホール<br/>主催:鳥取商工会議所・山根さよ子&amp;花さみの会</p> <p>5月29日(日)<br/>▶第15回 因幡の手づくりまつり<br/>▶<b>とことろ</b> 智頭街道一帯<br/>主催:因幡の手づくりまつり実行委員会</p> | <p>6月5日(日)<br/>▶因幡バンド天国2011<br/>▶<b>とことろ</b> バレットとっとり市民交流ホール<br/>主催:鳥取音楽座</p> <p>6月12日(日)<br/>▶第12回 ハッピーウクレレ倶楽部発表会<br/>▶<b>とことろ</b> バレットとっとり市民交流ホール<br/>主催:ハッピーウクレレ倶楽部</p> <p>6月17日(金)~22日(水)<br/>▶古裂よ、華になれ!~布の絵作品展~(仮題)<br/>▶<b>とことろ</b> バレットとっとり市民交流ホール<br/>主催:鳥取商工会議所・布の絵作家 山崎真理子</p> <p>6月23日(木)~26日(日)<br/>▶通天絵てがみ教室 公民館合同展<br/>▶<b>とことろ</b> バレットとっとり市民交流ホール<br/>主催:通天絵てがみ教室</p> |
|--|---|---|

このコーナーでは、まちなかのイベントを中心に情報提供を行っています。掲載希望の方は①イベント名②日時③会場④内容、アピールポイント⑤主催者⑥対象者を中心市街地活性化協議会までメールでご連絡ください。(info@tottori-machinaka.com) テラシ、HPもありましたら添付してください。中活協のホームページでも公開いたします。

event pick up !!

ものづくりを体験しよう!  
『第15回 因幡の手づくりまつり』を開催  
『ものづくりの楽しさ、面白さを子どもたちに伝えたい!』そんな思いで始めた因幡の手づくりまつりも今年で15回目。5月29日(日)10時~15時30分智頭街道商店街で開催します。  
当日は、地域住民の方や職人さんをはじめ、鳥取大学・鳥取環境大学・鳥取短期大学の学生が講師となり「シュート棒」「木の車」「光る泥団子」など50品目の手づくりコーナーを用意します。  
今年も、智頭街道商店街をにぎやかな笑顔でいっぱいにしたいと思っています。みなさまのご来場をお待ちしています。



読者プレゼント  
「ひつじの会」の「お菓子詰め合わせ」を2名様にプレゼントします。ハガキに①住所②氏名③年齢④「わか」を読まれた感想をご記入の上、〒680-8566 鳥取市本町3丁目201番地 鳥取市中心市街地活性化協議会 わっか読者プレゼント係までお送りください。当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。(応募締切:平成23年5月2日 当日消印有効/提供:鳥取商店街連合会、協力:ひつじの会)

今回の「わか」で紹介している記事や事業の場所を鳥取市中心市街地エリアの地図に表示しました。

## 元気です! 鳥取市中心市街地

- P1 五臓圓ビル再生プロジェクト
- P2 まちのわか
- P3 西町コーポラティブハウスモデル事業
- P4 まちなかぶらり
- P5 住もう鳥取ネット 鳥取県不動産会館ビル1F
- P6 まちなか居住体験施設
- P7 鳥取駅前太平線再生プロジェクト

●...まちなかギャラリーです。  
●...作品展示ができる施設です。

## 笑顔の出会う場所を創造する。

街づくり株式会社いちろく 社長 常村護さん  
五臓圓ビルを保存活用する会 代表  
智頭街道商店街振興組合 理事長



手作業のひっかきが入った特注レンガ  
店舗内のカフェ Päume(ホーム)

智頭街道のほぼ中央に位置する五臓圓ビルは、昭和6年に完成した市内現存最古のコンクリート建築。鳥取大震災、鳥取大火にも耐え抜いたまちの生き証人です。

約80年に渡り、まちのシンボルとして多くの人々に愛されていた五臓圓ビルの再生をきっかけとして、智頭街道エリアを元気にしたい。智頭街道から文化を発信していきたい。智頭街道商店街振興組合の理事長、常村護さんの『元気にしたい』人への指とまれ』の呼びかけに応じた有志数名で、街づくり株式会社「いちろく」が設立された。

常村さんをはじめ、運営メンバーはそれぞれ従来の仕事をもっている。だから当然忙しい。けどそこには、『自分たちのまちを元気にしたい』という思いからにじみ出す、なんともいえないあたたかさがある。

どんなに便利で合理的でも、大型商業施設には求められないものがある。五臓圓ビル再生事業を進める中で集まった、1500人からの募金が

それを物語っている。リニューアルオープンを迎える前から利用希望が殺到している。集まれる場所、出会う場所、文化を生み出す場所。そんな「場所」を人々が必要としているということ。五臓圓ビルが教えてくれた。

まちの長い歴史を通じて、智頭街道には文化・芸術が息づいている。その歴史をレールにして、まちの人たちの思いを乗せ、街づくり株式会社「いちろく」という汽車が走り出した。リニューアルした五臓圓ビルを駅として、いちろくは、私たちに、まちの新しい風を届けてくれることだろう。

あたたかい笑顔が集まると  
そこから生まれる文化がある。

## 「まち」の“わっか” あんどうビル (表紙写真)

階段をあがる靴音。共同の流し場ではお湯の沸く音。ご機嫌な鼻歌。そのなかで、それぞれが仕事をしている。ビルに響く声は内線代わり。誰かの呼びかけで、おやつを囲んでまちのニュース交換会がはじまる。資料を読むことよりも、みんなで顔を合わせて笑いあう時間を大事にし、そのひとときは確実に仕事へ活かされている。こうして、3つの事務所が入った「あんどうビル」

の住人たちは、共同生活を営んでいる。荷物運びから事務所の留守番、ギャラリーの展示、案内状のデザイン、お客さんとの会話—それぞれの得意分野で気前良く助け合う。そのやさしさは、じわりとめぐって「あんどうビル」の住人や仕事のあたたかさとなっている。「誰かが欠けるといろいろ困る」と大家さんはいつも言う。そんな「わっか」は、ギャラリーを中心に生まれている。



**あんどうビル**  
(鳥取市本町1-201)  
P 専用駐車場あり  
日交タクシーの奥:2台  
金田商店街の駐車場:3台



あんどうビル



**『ギャラリーあんどう』**  
月形のアプローチが訪れる人をやさしく導く1F「ギャラリーあんどう」と、2Fの暖かみのある無垢フローリングの小空間「ANDOH due(デュエ)」の2つの展示室。ジャンルにとらわれず県内外の作家作品を幅広く紹介。観る人と作品、作家が身近に出会える明るいギャラリー。 tel 0857-21-6155 <http://g-ando.com>



**『(有)shed 建築設計室』**  
住む人にしっくりとくる自然な生活ができる家作りを提案する。住宅、店舗の新・改築を中心にまちなかの店舗も手がけている。ギャラリーあんどうも設計した。 tel 0857-26-0318 <http://shed.jp/>

**『下田聡デザイン事務所』**  
パンフレット、チラシをはじめ、ロゴや看板などのデザインを数多く制作。「伝わる」デザインを提供したいと考える。五臓圓ビル再生プロジェクトのメンバーとしても活躍中。 tel 0857-21-5754

## 『ギャラリーあんどう』のほかに、こんな「まちなかギャラリー」があります。



- パレットとっとり市民交流ホール**  
鳥取市弥生町323-1  
tel 0857-39-2555  
(市民交流ホール事務所)  
利用時間:9時~22時  
利用料金:有料  
1/2間仕切り可。調理室併設。
- 五臓圓(ごぞうえん)ギャラリー**  
鳥取市二階町2丁目207  
tel 0857-21-7995  
(街づくり株式会社いちろく)  
利用時間:9時~20時  
利用料金:有料  
カフェも楽しめます。
- ギャラリーそら/スペース空**  
鳥取市栄町658-3  
駅前サンロード  
tel 0857-29-1622  
利用時間:催し物による  
利用料金:有料  
1F、半地下の2つの空間。
- 中電ふれあいホール**  
鳥取市片原1丁目201  
3階ギャラリー  
tel 0857-22-0354  
利用時間:10時~18時  
利用料金:無料  
ウィンドウギャラリーもあり。
- ごうぎんギャラリーロビー**  
鳥取市栄町402山陰合同  
銀行鳥取営業本部ビル2F  
tel 0857-39-5000  
利用時間:9時~17時  
利用料金:無料  
備品も無料で貸出します。
- ギャラリー拍葉(はくよう)**  
鳥取市若桜町35  
(若桜街道商店街)  
tel 0857-23-8980  
利用時間:10時~18時  
利用料金:有料  
作品を引き立てる間接照明。

歩いて暮らすという選択

まちなかの暮らしを楽しむ住まい方

新しい土地活用方法の提案

# なぜ「まちなか再生」が必要なのでしょうか？

かつて、中心市街地は各種の機能を担ってきた「地域の顔」でした。しかし、市街地が郊外へ拡大していくとともに、この「まちなか」の居住人口や通行者数は減少し、衰退してきました。30年後、50年後には、さらなる人口の減少や高齢社会の進展によって、税収も減少していきます。道路や上下水道の維持・管理、除雪、ごみ収集などの行政サービスを提供し続けるためには、これ以上の市街地拡大をおさえ『コンパクトなまち』へゆるやかに転換していく必要があります。

その点で、すでに生活基盤の整備がなされている中心市街地をリニューアルし、活用することが、環境的でも財政面でも効率的なのです。

まちなかを再生するためには、まちの魅力を高め、人の流れを生むと同時に、住む人を増やす必要があります。今回は、鳥取市のまちなか居住推進の取り組みの一部を紹介します。

# まちなか居住のススメ!!

まちなか暮らしを体験してみよう。



建築中のまちなか居住体験施設

## まちなか居住体験施設がオープン!

**ま**ちなかの便利で豊かな生活をもっと多くの方に知っていただくため、この4月、中心市街地に「まちなか居住体験施設」がオープンしました。ご家族やグループリビングで「まちなか暮らし」を体験してみたい方にご利用いただける施設です。利用期間も3日から3ヶ月の間で好みに合わせて設定できます。寝具を除く家具や家電製品も揃っています。

ご利用予約、お問い合わせは下記まで。

### まちなか居住体験施設(間取り4LDK)

体験施設の所在地: 鳥取市寺町1-59

株式会社ケイティー  
運営・問合せ先 〒680-0845 鳥取市富安1丁目173  
TEL 0857-24-3288

利用料: 3日~10日 5,000円/日  
11日~20日 3,000円/日  
21日~ 2,000円/日

◀中本大 社長

## 住まいの相談は「住もう鳥取ネット」へ。

**ま**ちなかに住みたいけど、どんな物件が良いかなあ... まちなかの土地や空家を持っていて、活用方法を検討したい...うちは耐震改修が必要なのだろうか... リフォームなどの融資制度についても知りたい... 中心市街地での住まいや土地活用に関してお悩みのときは、『住もう鳥取ネット』におまかせください。関係機関と連携を取りながら、相談員があなたのお悩みにお答えします。

住もう鳥取ネットのキャラクター「住もう鳥取関」

◀山本 相談員

住もう鳥取ネット 相談無料!!

〒680-0036 鳥取市川端2丁目125  
鳥取県不動産会館1F  
TEL 090-2299-4585  
FAX 0857-26-5799  
E-mail kasseika-t@tottori-takken.or.jp

(仮称)鳥取西町コーポティブハウスモデル事業 まちムラ 基本プラン

最優秀提案者に選ばれた「まちムラの会」の提案プランです。※実際の参加者募集内容とは異なります。

久松山のふもとで、魅力的なまちなかの生活を実現できる場所です。

事業予定地は鳥取市西町2丁目410(現在は市の公用駐車場)

画 1:200

## 鳥取西町コーポティブハウスモデル事業。

**職**場や学校に近いまちなかに、手頃な価格で家を立てて住みたい...運転できなくなっても自分で色んなところに行きたい...まちなかに土地を持っているけど、駐車場以外の資産活用方法が見つからない... まちなか居住に対する様々なニーズに対応できるような住まい方や、土地活用方法を探るために進めてきたのが、この“定期借地権”と“コーポティブ方式”を活用したモデル事業です。

専門研究者や金融機関からなる委員会を立ち上げ、話し合ってきた事業構想をもとに、事業計画提案を募集し、審査の結果、『まちムラの会』の皆さんが最優秀提案者として選ばれました。今後は『まちムラの会』のみなさんと一緒にこの事業をすすめていきます。

コーポティブハウスとは?

自分が住むための住宅を建設しようとする人々が組合を結成し、戸建て注文住宅のように、設計段階から共同で好みの住宅を建設する方式の住宅です。直接設計者と打合せをしながら設計を進めるため、自分のライフスタイルや感性にあったこだわりの住空間をつくる事が可能です。

鳥取市市街地整備室 小林(上)、足立(下)

## イエづくりからマチづくりを。

こんにちは。今回この事業を実施させていただく「まちムラの会」代表の聲高昌可[田中工業(株)社長]です。まちなかの魅力を多くの方に伝えられるような事業計画を考えていきます。私たちと一緒にマチづくりをはじめませんか?

代表事業者 田中工業株式会社  
TEL 0857-22-8061 FAX 0857-27-7363  
E-mail info@tanaka-kougyou.jp

## ライフスタイルに合わせた家をデザインします

設計担当の本間和夫[左/(株)本間設計事務所社長]と木下正昭[右/(有)木下建築研究所社長]です。まちなかにふさわしい住まいを一緒に考えていきましょう。



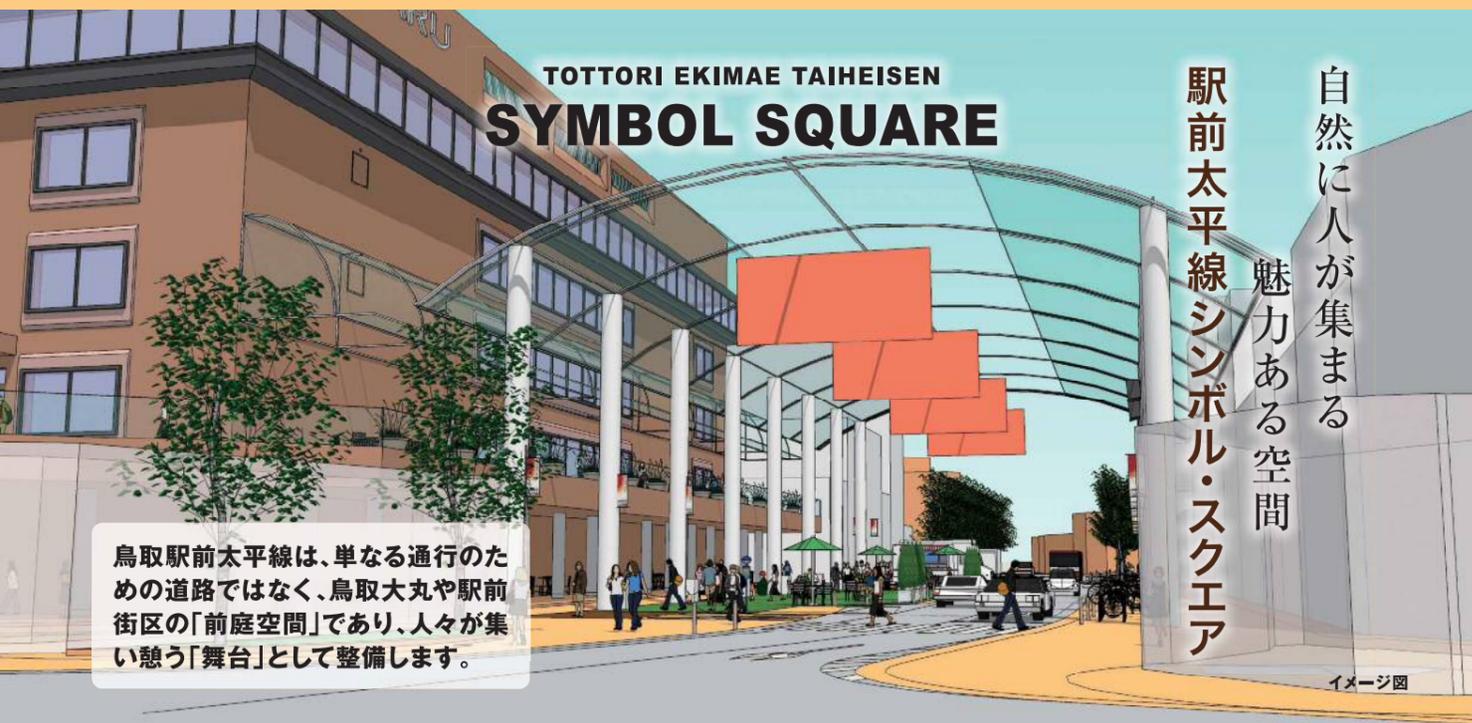
定期借地権とは?

地主は土地を賃貸し、その土地に借地人が住宅を建設します。土地購入費が無いため、初期費用や住宅ローンを抑えた、マイホーム取得が可能です。



# 平成24年、鳥取駅前太平線に 全天候型にぎわい空間が出現。

鳥取駅前太平線再生プロジェクト基本計画が策定されました。



TOTTORI EKIMAE TAIHEISEN  
**SYMBOL SQUARE**

自然に人が集まる  
魅力ある空間  
駅前太平線  
シンボル・スクエア

鳥取駅前太平線は、単なる通行のための道路ではなく、鳥取大丸や駅前街区の「前庭空間」であり、人々が集い憩う「舞台」として整備します。

イメージ図



芝生広場でのオープンカフェ、キッズパーク



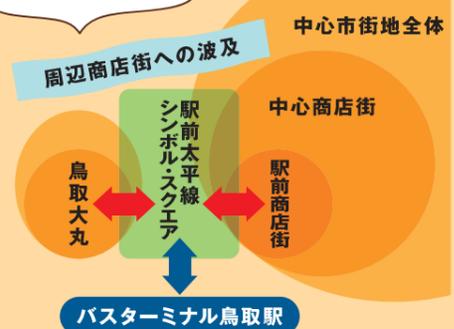
歩行空間に日常的に出店するカフェや  
ジュースバー、ジェラートショップなど

イメージ図



大丸2階テラス再生などのリニューアル

プロジェクトの概念図



写真/平成21年度 賑わいのまちづくり実証事業・芝生広場

※基本計画の「太平線エリア」とは、鳥取駅前の大丸前交差点から国道53号太平線通り交差点までのエリアをさします。

## 魅力あるまちの 顔づくり

新鳥取駅前地区商店街振興組合 理事長  
英 義人 (はなふさよしと) さん



太平線エリアは、かつて鳥取の賑わいの核として発展してきましたが、近年の消費者の郊外流出により通行量も大きく減少し、空き店舗も目立つようになってきました。

まちの空洞化が進むにつれ、大丸と駅、商店街が広い道路で分断され、各エリアの連携が全く機能していないという弱点があらわとなりました。これを解消すべく進めてきたのが『鳥取駅前太平線再生プロジェクト』です。官民一体でのハード・ソフト両面の充実により、まちの賑わいを蘇らせる取り組みのスタートが切られたのです。

この事業を駅前活性化、鳥取の魅力ある顔づくりの大きなチャンスと捉え、組合員一丸となって取り組んでいきたいと決意しています。

## ようこそ 檜 へ

おいしい空気でココロ満ぶく

鳥取市役所から大工町通りを歩き、上町方面にまっすぐ向かうと檜公園の入口が見えてきます。中心市街地のすぐ近くにある気さくで心地良い市民の憩いの場。

檜神社を囲む森の空気は凛としていて、大きく息を吸い込むと身体が自然とシャンとします。まるで、『よう来てくれたなあ』と神さんが迎えてくれたよう。

そのせいか、「オウチダニ」に入るとすれ違う人たちは、みんな笑顔で誰彼かまわず「コンニチワ〜」。明るい声が森に響きます。

**大宮池 (御宮池)** ひょうたん型の池。

**太閤ヶ平** 一日を通して散歩する人が絶えません。道は太閤ヶ平へと続きます。

**檜神社** プタ・ヤギ・ポニーやくじやくに出会えるよ。

**蛭の乱舞** 数百匹の蛭が舞う姿は何とも幻想的。6月頃が見頃。

**遊歩道** おうちで檜由来の「オウチ」の木さっ?何本見つけられる??

**大きな杉の木** 何人で囲めるかな!?

夏は涼しい避暑地喫茶。手作りの小物や服も販売しています。

**参道** 鯉のエサも売ってるよ

**梅現茶屋/アトリエ209・5**

**梅広場** 梅の木がいっぱいあるよ

**梅鯉庵** 人面魚いるかなー

**山のふもとの小さなお庭** 縁側に腰をかけられる静かなホッと、スポット。

**屋形船** 部屋貸しています。宴会などの集まりに利用すると、ちょっと珍しい雰囲気を楽しめます。

**水道山** 真っ赤な三角屋根がポイントの貯水タンク広場。ぐるり見渡せる市内を背景にお花見したり、夕日をみたり。※現在は立ち入り禁止。

**そったくえん 碎塚園** 通りから見える紅葉の見事なこと!! ※個人宅のため入れません。

**楽座楽市** 毎年10月に行われるお祭り。参道にズラリと出店が並ぶ。

**骨董市** 毎月13日に開催。お宝を発見しよう!

**グランドアパート (県民の建物100選)** 終戦後、進駐軍が1Fをダンスホールに改装。その後ホテルとなり、現在はアパート。思わず足を止めて見てしまうレトロ建築。